

ワルンガタイガースが府中にやってくる！

兵庫県の三田ラグビークラブジュニアと20年以上交流のあるオーストラリアシドニーのワルンガタイガースU12とU11 が9月29日に味の素スタジアムで開催されるラグビーワールドカップオーストラリアVSウェールズの観戦ツアーで府中にやってきます。当日は府中ラグビースクールの5年生、6年生と交流試合を予定しております。

[HOME](#) ▶ [国際交流](#)

国際交流

シドニーのラグビークラブと定期的に交流

三田ラグビークラブは、1997年から、オーストラリアのワルンガ・ラグビークラブと国際交流の活動を行っています。1997年10月に初めてワルンガ・ラグビークラブの11歳、12歳、13歳のプレーヤーからなるツアー・メンバーを三田に迎えてから、翌1998年には三田ラグビースクールの5年生、6年生と中学1年生が初めてワルンガを訪問し、以降毎年お互いのクラブを訪問しています。

ワルンガはオーストラリアのシドニーの北部郊外に位置し、人口6,000人ほどの静かで緑豊かな街です。ワルンガ・ラグビークラブ（愛称：ワルンガ・タイガース）はこの街で1962年に創立されたジュニア・ラグビークラブで、現在クラブはロブ・マックイーン会長のもと、かつてのオーストラリア代表選手デューイ・ピッド・キャンピージ氏を後援会長に、6歳から16歳の子供達およそ500名がプレーしています。

この秋、ワルンガ・ラグビークラブとの交流10周年を迎え、五度目のワルンガ・ラグビークラブの遠征団を三田に迎えます。9月23日から10月4日までの滞在で、10周年式典をはじめ各年齢別と両クラブのシニアチームの交流試合等のスケジュールが予定されています。ラグビーというスポーツを通じて、ワルンガ・ラグビークラブと三田ラグビークラブの二つのクラブ間で、そして日本とオーストラリアの間で、国際交流がこれからもさらに成長発展していくことを目指していきます。

